第一工学試験棟付属建家居室の床補修作業

仕様書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

那珂フュージョン科学技術研究所　炉工学基盤研究開発部

プラズマ対向機器開発グループ

1　一般仕様

1．1　件　　名

第一工学試験棟付属建家居室の床補修作業

1．2　目　　的

本件は、産学共同研究開発のための供用環境の改善と老朽化対策を実施し、民間への供用を加速することを目的として、破損及び老朽化した第一工学試験棟付属建家居室の床面の OA フロア等の補修を実施するものである。

1．3　納　　期

令和 9 年 3 月 12 日

1．4　作業場所

茨城県那珂市向山 801-1
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）
那珂フュージョン科学技術研究所
第一工学試験棟付属建家 2 階居室

1．5　業務内容

(1) 床補修作業
(2) 提出図書作成

1．6　必要な能力・資格

(1) 作業者は、OA フロア及び床仕上げ材の撤去・施工に必要な知識及び技能を有し、当該作業について十分な実務経験を有する者とする。
(2) 作業に使用する工具、機械、接着剤その他の材料の取扱い及び作業上の安全衛生に関する知識を有すること。
(3) 作業内容に関して法令上必要となる資格、技能講習又は特別教育がある場合は、当該資格等を有する者を配置すること。
(4) その他、QST が必要と判断する能力・資格

１．７　提出図書

表 1 に示す図書を提出すること。

表 1：提出図書リスト

図書名	提出時期	部数	確認
工程表	契約後、速やかに。	1	要
リスクアセスメント実施記録	現地作業の 15 暦日前。	1	要
作業要領書	現地作業の 15 暦日前。	1	要
作業者名簿	現地作業の 10 暦日前。	1	要
作業報告書	現地作業完了後、速やかに。	1	要
再委託承諾願 （QST 指定様式）	契約後速やかに。 ※下請負等がある場合に提出のこと。	1	要
その他、QST が必要と判断する書類	必要と判断後、速やかに	1	要

（提出場所）

QST　那珂フュージョン科学技術研究所　炉工学基盤研究開発部

プラズマ対向機器開発グループ

（提出方法）

提出図書の確認方法は以下のとおりとする。ただし、「再委託願承諾願」は QST が確認後、書面にて回答する。

(1) 提出図書は電子ファイル（PDF 又は MS Word など）とし、電子メールで提出すること。

(2) 提出図書は、10 暦日以内に確認を完了し、修正が必要な場合には修正を指示する。QST の確認後、図書の提出期限日を記載した確認印を押印して QST から受注者へ電子メールなどで返却する。

１．８　検査条件

1.7 項に定める提出図書の確認及び仕様書に定めた業務が実施されたと QST が認めたときをもって検査合格とする。

１．９　支給品及び貸与品

特になし

１．10　適用法規・規程等

(1) 労働安全衛生法

(2) 電気設備の技術基準

(3) 電気工事業法および建設業法

(4) 那珂フュージョン科学技術研究所　安全衛生管理規則

(5) 那珂フュージョン科学技術研究所　電気工作物保安規則

(6) 那珂フュージョン科学技術研究所　電気工作物保安規程
(7) その他、関係する諸法令及び QST 内諸規程など

1．11　その他

(1) 作業前には QST で実施する安全教育を、作業責任者を含め作業者全員で受講し、それを励行すること。安全教育に要する時間は約 10 分である。
(2) 作業中は QST 担当者が立ち合いを行う。
(3) 受注者は、QST が量子科学技術の研究・開発を行う機関であり、高い技術力及び高い信頼性を社会的に求められていることを認識するとともに、QST の規程等を遵守し、安全性に配慮しつつ業務を遂行しうる能力を有する者を従事させること。
(4) 受注者は、本件業務を実施することにより取得したデータ、技術情報、成果、その他のすべての資料及び情報を QST の施設外において、発表若しくは公開することはできない。ただし、あらかじめ書面により QST の承認を受けた場合はこの限りではない。
(5) 受注者は、異常事態等が発生した場合、QST の指示に従い行動するものとする。

1．12　総括責任者

受注者は本契約業務を履行するに当たり、受注者を代理して直接指揮命令する者（総括責任者）及びその代理者を選任し、次の任務に当たらせるものとする。
(1) 受注者の従事者の労務管理及び作業場での指揮命令
(2) 本契約業務履行に関する QST との連絡及び調整
(3) 従事者の規律秩序の保持並びにその他本契約業務の処理に関する事項

1．13　グリーン購入法の推進

(1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、ＯＡ機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。
(2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

1．14　協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議のうえ、その決定に従うものとする。

2　技術仕様

2．1　提出図書の作成及び床補修作業

(1) 作業対象となる第一工学試験棟付属建家 2 階の平面図及び居室内の床上の物品配置図を図 1 及び 2 に示す。

(2) 室内での業務を継続できるよう、室内を 2~3 程度のエリアに分割し、床上の物品を移動させながら OA フロア及び床仕上げ材の撤去・施工等の補修作業を実施すること。図 2 に示すキャビネット及びデスクの他、物品及びその他の軽量なオフィス機器の移動及び復旧作業も本仕様に含むものとする。撤去品の処分も本仕様に含めるものとする。詳細は QST との協議の上作業要領書に記載すること。

(3) 図 2 に示す机、スライドキャビネット、及びキャビネット内には書籍及び物品が保管されている。また、スライドキャビネット 2 台は壁にネジで固定された状態である。

(4) 電源ケーブル等の床上への引出し位置については、QST との協議の上作業要領書に記載すること。

(5) 作業要領書に加えて、表 1 に示す工程表、リスクアセスメント実施記録、作業者名簿を定められた提出時期までに作成し、QST の確認を受けること。

(6) 表 2 に補修作業に必要な OA フロア等の物品一覧を示す。

表 2 補修作業用物品一覧（すべて相当品可。）

No	品名	規格等		数量	単位
		メーカー名	型番		
1	OA フロア	フクビ化学工業株式会社	FP3000	80.5	m^2
2	塩ビタイル	田島ルーフィング株式会社	セイデンタイル t2.0	80.5	m^2
3	ソフト巾木			37	m

2．2　作業報告書の作成

(1) 全ての作業完了後、作業報告書を作成し、QST の確認を受けること。作業報告書には作業日時、作業中の写真、作業完了後の写真、作業に使用した補修作業用物品一覧表を含めること。

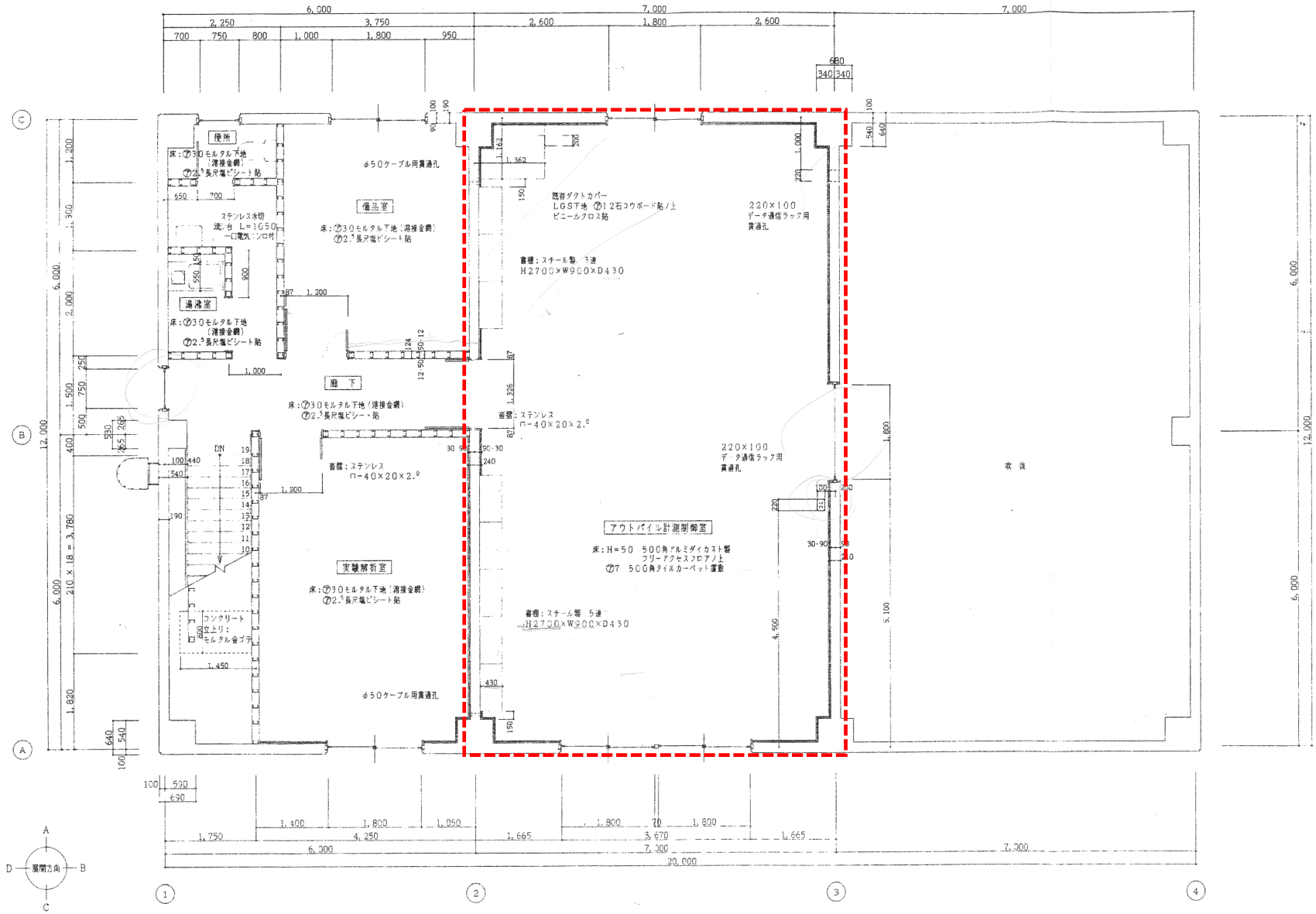


図 1 第一工学試験棟付属建家 2 階平面図（図中赤破線で囲ったエリアが居室である。）

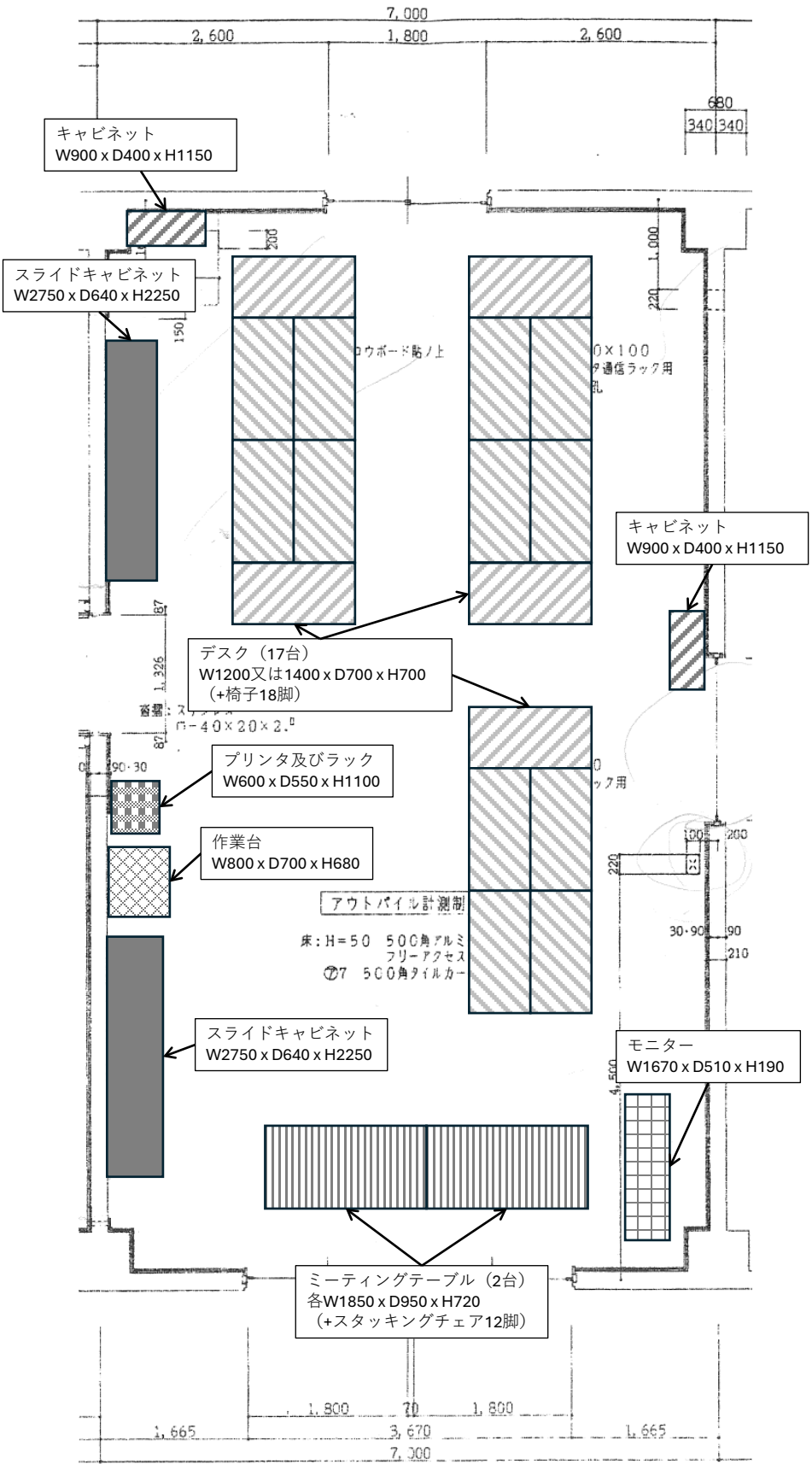


図 2 第一工学試験棟付属建家 2 階居室内の床上物品配置図